

あかるいほち21冬の特別 増資月間 開催中！！

No.1387 2021年2月27日組合員活動推進課 082-532-1264

	2月	2020年度
組合員ふやし	77人	1,319人
出資金ふやし	1,492万円	14,241万円
純増	275万円	3,280万円

店先のいのちの相談ポスターを見て電話が！

いっせい訪問行動の期間に、お店にかけあってポスター掲示を頼んでくれました。半年以上、お店のよく見えるところに掲示し続けてくださったものです。

このポスターを見て、現在失業中で、母親が病院に入院中の息子さんが、「医療費の支払いが不安」ということで、電話をかけて来られました。

よくよく聴いていくと、病院への支払いだけではなく、生活全般にわたっての支援が必要な方。求職活動と生活保護の申請を並行して行うことの必要性をお話し、了解をいただきました。



中区南支部 「耳の病気と補聴器のはなし」 学習会



2月22日(月) 10:00～江波水質源センター集会所で久しぶりの学習会班会を開きました。講師は、地域包括ケア部事業推進課の東課長に「耳の病気」について、GNヒアリングジャパン(株)の森野さんにご講義いただきました。森野さんはコープサービス装い・葬祭グループさんを通じて紹介いただいた補聴器の業者さんです。

参加は地域の組合員 15名。



堂本支部長の挨拶のあと、東課長から「耳の病気と予防」についてのお話しいただき、耳周りのマッサージなど楽しく実践しました。続いて森野さんからは、「補聴器と認知症の関係」についてお話しいただきました。「聞こえにくくなるのを我慢しないで、早めに補聴器を装着して、早く補聴器に慣れるようにしましょう」とお話しがあり、参加者の皆さんは真剣な表情でメモを取られていました。



参加者からは「田舎から帰ってくると何だか耳が聞こえにくく感じる」や「ドラマだと大きな音で見てしまう。ニュースはそうでもないが、やはり補聴器を考える必要があるのか」「補聴器をしていると、息子に指摘(まだ早いと)される」など感想や意見が出ていました。皆さん「耳」への関心が高まった様子でした。